

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 豊橋市立本郷中学校 (※正式名称を記載)

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}

中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校

教員養成大学 専修学校、各種学校

特別支援学校

その他（例：小中高一貫）

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒441-8153

豊橋市高師本郷町字竹ノ内 90-1

E-mail hongou-j@toyohashi.ed.jp/

Website http://www.hongou-j.toyohashi.ed.jp

幼児児童生徒数 男子 298 名 女子 276 名 合計 574 名

幼児・児童・生徒の年齢 13 歳～15 歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

3. 活動内容

(1) 活動の概要 (800 字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「未来の創り手となることを意識し、主体的に活動する生徒の育成～一人一人を大切に生徒指導～」を研修主題として取り組んでいる。「未来の創り手となる」とは、持続可能な社会の創り手となることをめざしている。特に、ESDを生徒の主体的な活動と捉え、ESDの実践を通して自主的に活動する力の育成を目標とした。

具体的には、生徒会活動、委員会活動、各学年の総合的な学習を柱に、①環境にかかわる活動、②地域にかかわる教育、③福祉にかかわる学習を行った。

① 環境にかかわる活動

新・本郷版環境 I S O～できることからはじめよう～

保健委員会発信の本取り組みは、本校生徒をとりまく環境を改善するための心得であり、環境保全活動の柱として位置づけられている。この取り組みは、生徒会執行部、委員会活動から発信し、学校全体に広がっている。「お掃除し隊」では、美化委員会が発信源となり、生徒からボランティアを募り、学校内で普段清掃が行き届かない場所を中心に課外時間に清掃活動を行っている。

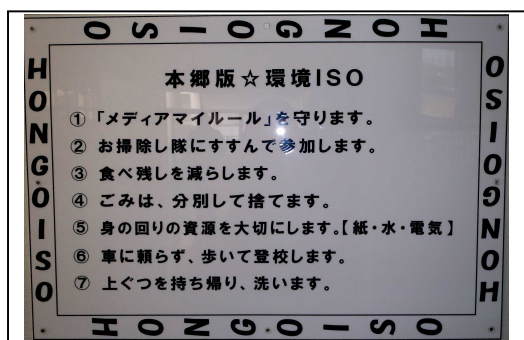
「アクト本郷」とは、生徒から発案された、学校・地域をよりよくするための活動の実現を達成するものである。本年度は、学校外の活動として、地域の公園清掃を全校生徒によびかけ、自主的なボランティア活動として実施した。「アクト本郷」は、環境保全を目的とした活動ではないが、毎年のように、地域の環境保全をめざした発案が生徒から出され、実行している。

② 地域にかかわる教育

「地域ふれあい体験講座」を本郷祭（学校祭）文化の部で行っている。地域の方との交流と文化体験を目的としている。地域の方を講師に招き、多様な文化にふれあう機会を設けている。日本の伝統文化を中心に講座を開設しているが、中にはパティシエなど現代的なものや、お年寄りを中心に親しまれているディスクゴルフなど内容は様々である。

③ 福祉にかかわる学習

1年生の総合的な学習では、福祉に関する学習を実施している。車いす体験や高齢者体験、盲人ガイド体験、点字体験などを行う福祉実践教室と、グループごとに福祉施設での活動を行う福祉体験学習を中心に学習を構成している。福祉を学ぶことで、福祉の心を育てるとともに、自分の将来像をみつめ、自身の生き方をみつめ、学校生活に活かしていくことをめざしている。



① 本郷版環境ISO



① アクト本郷（公園清掃）



② 地域ふれあい体験学習



③ 福祉体験学習

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input checked="" type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input checked="" type="checkbox"/> 5. その他(自由記述 授業後や長期休業中の平日)	

エ. 使用した教材 (書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名)

特定のものではなく、福祉に関する学習では、学校図書館やインターネットを用いた。また、市社会福祉協議会から提供される資料を教材として用いた。

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

本校の教育活動がESDの理念に合致しているため、特にESDとして位置付けていない。しかし、内容によっては、ESDの観点から活動の見直し等を行っている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

本校の教育活動がESDの理念に合致しているため、特に行っていない。今後、よりESDに基づいた活動という意識をもたせるための工夫が必要と思われる。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

年2回、学校評価アンケートの項目に入れ、保護者、生徒、教師の三者が評価を行っており、アンケート結果をふまえた教育活動を実施している。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

学校新聞、PTA新聞、健全育成会だより等で本校の活動内容を、生徒の自主的な活動を中心に発信している。学校教育活動についての校区の理解や協力が得られている。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

現在は行っていないが、活動内容を充実させていく一環として検討していきたい。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

市内の学校間(特に近隣の学校)では、担当教師どうして活動の内容や様子についての情報交換している。今後は、生徒レベルでの交流を考えていきたい。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

生徒会発信の「アクト本郷」や委員会発信の「お掃除し隊」など、生徒ボランティアを募る活動では、生徒の参加率はたいへん高い。発信する側も参加する側も、両者とも主体性が高いと感じる。これらの活動が、学級、学年に広がっている様子も各所でみられる。

- (3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

- ・新・本郷版 I S O の実施（全校生徒）
- ・「アクト本郷」の実施（生徒会）
- ・「あいさつ運動」「お掃除し隊」など、委員会発信の活動
- ・福祉に関する学習（1年生）
- ・トイレ掃除に学ぶ会（1年生）
- ・地域ふれあい体験学習（本郷祭文化の部）